



官民ジョブサイト

国家公務員が求職者として
登録している求人サイト

レア人材 労働市場で希少な人材に出会える

安心 国家公務員の再就職規制に抵触する心配なし

完全無料 登録から採用まで料金負担は一切なし

「官民ジョブサイト」の情報提供サービス

内閣府官民人材交流センターでは、国家公務員の中堅・シニア層（45歳以上）に特化した求人サイト（官民ジョブサイト）を運営しています。

サービスの特長



完全無料

料金は一切かかりません。
(登録から採用まで無料)

安心

国家公務員固有の規制（利害関係のある企業等への求職活動の禁止）に抵触しないかセンターが事前チェックするので、安心してご利用いただけます。

レア人材

他の人材サービスでは探しにくい特定分野の**人材**が求職者として登録しています。公務で培った**高い専門能力・事務能力**を持つ**経験豊富な人材**を採用いただけます。

情報検索

利用登録後、すぐに**求職者情報を検索**できるようになります。どのような求人を出すか、登録されている求職者情報を確認しながら検討できます。

スカウト

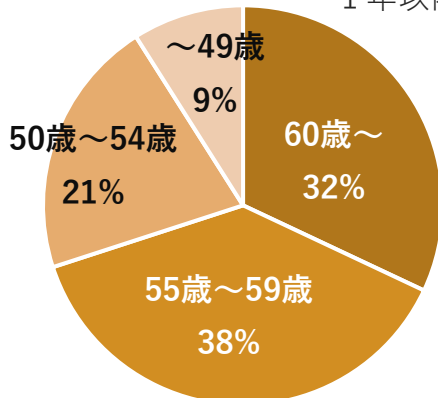
求人への応募を待つだけでなく、求職者情報を検索して**欲しい人材をスカウト**することができます。**(求人登録が必要)**

国家公務員の登録者

21省庁・約2,400人の多様な人材

年齢構成

(注) 在職者と離職後1年以内の職員



経験業務・分野 (例)

- 新規事業の企画・立案
- 補助金交付、許認可、検査、監査
- 調査・研究、情報集約・分析
- 経理、財産管理、総務
- 人事労務、コンプライアンス
- 危機管理・災害対応
- 各種の専門行政分野

保有資格 (例)

- 税理士、日商簿記1級/2級
- 社会保険労務士、行政書士
- 通関士、弁理士
- 技術士、建築士
- 施工管理技士、測量士補

役職

- 本省、地方の幅広い役職者が登録

希望勤務地

- すべての都道府県に希望あり
- 海外勤務希望者も登録

ご利用企業・団体の声 様々なご意見・ご評価をいただいております。

現職の経験豊富な人材を見つけるうえで有効な事業

利害関係等のチェックが行われるので助かる

希望通り地元の方を採用できた

採用した方々が持つ豊富な知識や経験を、周囲の職員も頼りにしている

豊富な管理職経験、関係先との調整能力、法令に基づく処理に必要な高い理解力、こちらの業務に必要とされる知見を持つ人材を採用できた

「国家公務員の再就職規制」により、行政経験者を雇用する方法がわからず、募集することに難しさを感じている企業・団体は多いと思う

アンケートより

1位 他の人材サービスでは探しにくい特定の行政分野の経験者がいる

本サービスの「長所」

2位 国家公務員の再就職規制を心配する必要がない

3位 無料である

担当者からのメッセージ

近年の人材市場では国家公務員の専門性が注目されています。

――この事業を開始して5年ほど経ちますが変化を感じていますか。

実は一番変化を感じるのは、近年の人材市場の変化ですね。人事担当の方に「45歳以上の中堅・シニア層」と説明すると、以前は年齢だけでNGという反応も珍しくなかったのですが、最近は「専門性や強みを持つ人材なら年齢は問わない」と言われることが増えてきました。



――国家公務員という点はどのように評価されていますか。

様々な行政分野の経験者が登録しており、他の人材サービスでは探しにくい希少性の高い人材もいるので、マッチしたときには大変喜んでいただいています。例えば、新技術による変化の大きい金融分野のリスク管理の専門家や、防災・土木技術の専門家、産学官の連携に必要な人脈や知識を持つ人などの、さまざまなポジションでの採用事例があります。

――国家公務員は「上から目線」では？とか、民間部門になじむのか？という心配はないですか。

そのようなご心配の声は耳にしますし、様々な職員がいるのも事実ですので、選考過程で人柄を十分に確認していただいているようです。実際には、立場に応じて柔軟に対応できる人や、組織の方針に沿って努力する訓練を受けている人も多いので、その点をご評価いただいています。

――ご利用を迷っておられる企業・団体に伝えたいことはありますか。

完全無料ですし、すぐに求人がなくても利用登録後は求職者の情報が検索できますので、まずはお気軽にご利用登録からお願いできればと思います。

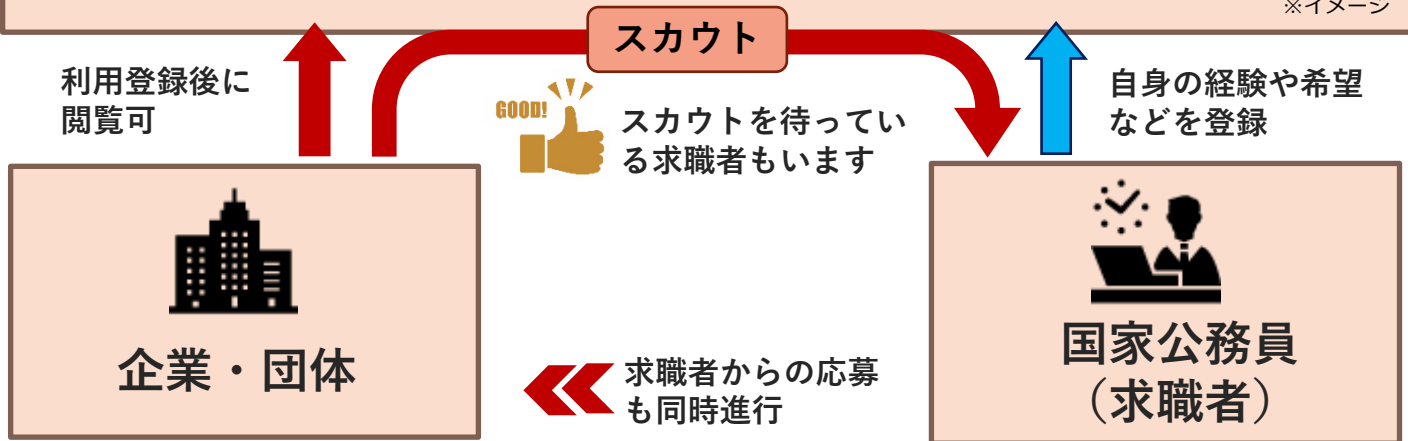
「求職者情報の検索」と「スカウト機能」 ご利用のイメージ



官民ジョブサイト【求職者情報】

	経験分野	保有資格	希望の仕事内容	希望勤務地	希望収入
A	労働基準		労働安全衛生	東京都	〇万円
B	税務・監査	税理士	税務・会計、監査	大阪府	〇万円
C	地域振興		産業振興、産学連携	福岡県	〇万円
D	補助金交付		非営利団体事務	不問	〇万円

※イメージ



求職者情報の検索

検索条件
(絞り込みできる項目)

経験業務・資格等 / 最終学歴区分 / 海外赴任経験
 使用可能言語 / 希望勤務地 / 希望職種
 転居の可否 / 希望収入 / 希望就業形態 など

検索結果
(閲覧できる情報)

検索に該当した求職者の情報として
 上記の各項目 / 所属府省等名 / 官職クラス
 在職・離職の別 / 年齢 / 自己PR など
 ※氏名など個人を特定できる情報は閲覧できません。

スカウト機能

求職者情報を検索・閲覧して、応募して欲しい求職者がいた場合には、その求職者に求人への応募を勧めること（スカウト）ができます。※求人登録が必要

※スカウト希望の申し出があったことを、利用者専用サイト（官民ジョブサイト）とメールでその求職者にお知らせし、応募意向の確認を行います。

様々な企業・団体にご利用いただいています

本サービスをご利用いただいている企業・団体の例

- 目録 民間企業
建設/製造/情報通信/運輸/金融・
保険/不動産/サービス など
- 目録 独立行政法人、特殊法人、認可法人
- 目録 公益社団/財団法人、一般社団/財団法人
- 目録 大学（国公立・私立）
- 目録 医療法人、社会福祉法人、NPO法人
- 目録 税理士事務所、会計事務所、特許事務所 など

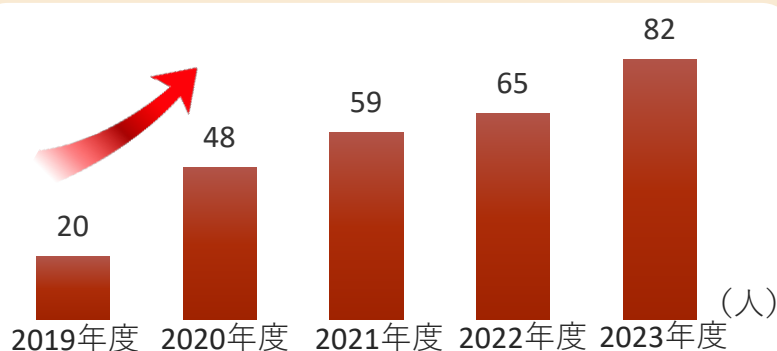
正社員/職員の求人だけでなく、役員の求人や、契約社員/職員、嘱託社員/職員などの多様な求人をご利用いただいています。

本サービスのご利用によって採用が内定した事例

- 〔 地域金融機関 〕 本店所在地のある県での勤務を希望する人材を、内部統制担当の役員または管理職として採用内定
- 〔 公立大学 〕 産業振興業務の経験やプロジェクト推進の経験を持つ人材を、産学連携コーディネーターとして採用内定
- 〔 製造業 〕 サプライチェーン強化のために必要な経験を持つ人材を、物流部門の内部統制や指導の担当者として採用内定
- 〔 業界団体 〕 業界と関連の深い行政分野に長年かかわってきた人材を、事務局または地方拠点の長として採用内定
- 〔 建設業 〕 専門技術を持つ人材を、新規事業の推進やコンサルティングを担当する顧問または管理職として採用内定

本サービスを活用した再就職者数

企業・団体（求人事業主）、国家公務員（求職者）の登録数も増え、再就職者数（実績）は年々増加しています。



このようなニーズにお応えします



業容拡大に伴い、経理・財務・税務部門の体制強化をしたい

法人税制、税務調査、内部監査等の経験者のほか、独立行政法人において会計・経理に携わった経験がある者など、企業会計に知見のある者が登録しています。



特許、実用新案、製品のデザインについての意匠権、商品やサービスの名称についての商標権を積極的に活用したい

特許審査・審判の実務経験者、知的財産政策の企画・立案業務の経験者など、特許制度や知的財産制度に知見のある者が登録しています。



コーポレートガバナンス・コンプライアンス体制を構築したい

会社法、労働法等の法令に詳しい者、経理、税務、監査の経験者、所管業界の法令遵守状況の審査・指導やコンプライアンス体制の構築業務の経験者など、企業における内部統制に知見のある者が登録しています。



行政との渉外ができる人材を確保したい

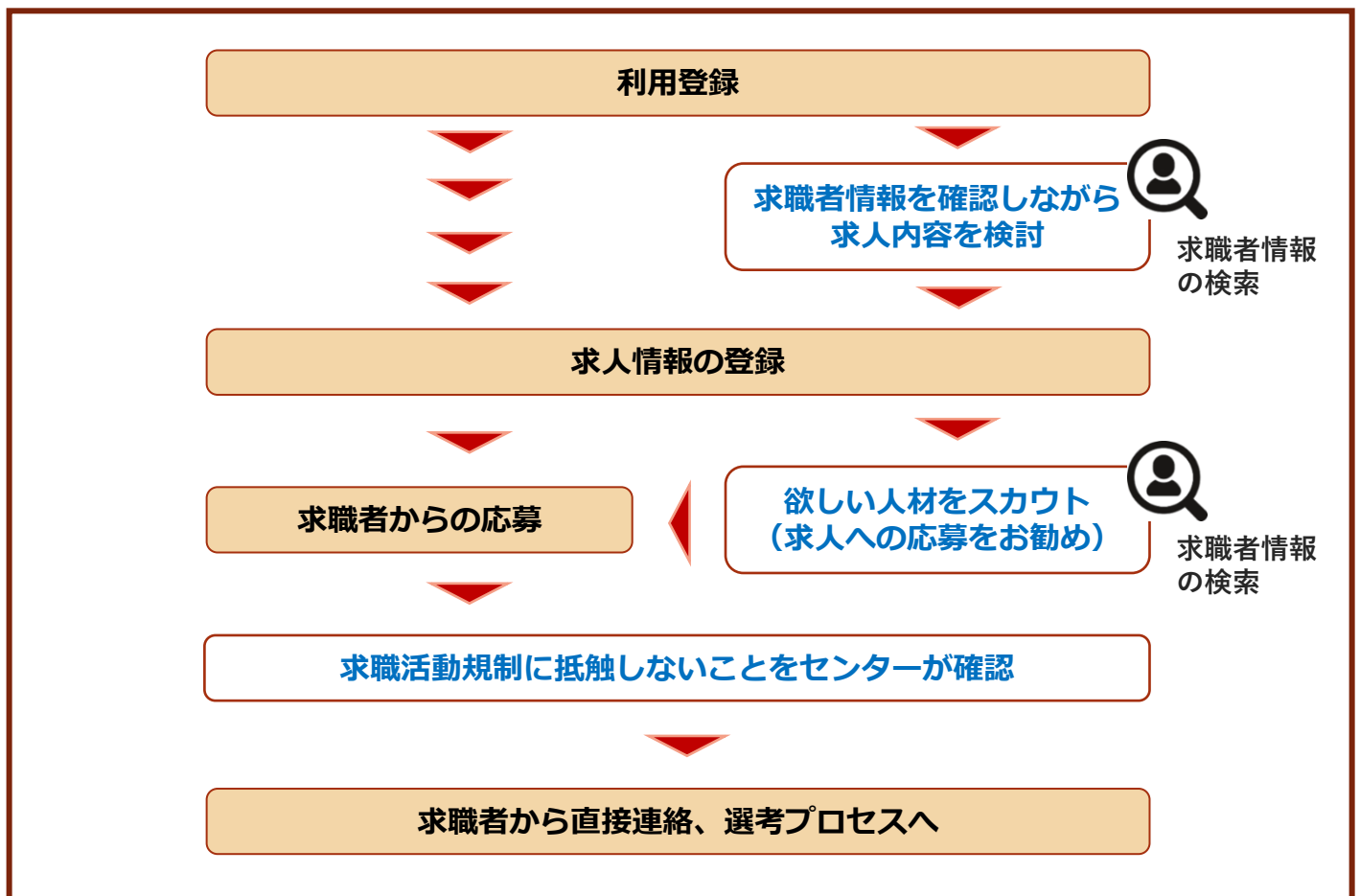
補助金申請、許認可、実地検査・監査、保険等給付業務などの手続、行政機関とのやり取りに知見のある者が登録しています。



新たに社外役員（独立役員）を選任したい

本府省・地方機関で幹部や管理職を務めている者、各業界の法令や規制についての豊富な知識を有する者、専門資格保有者が登録しています。（国家公務員出身者は、多くの場合、証券取引所が定める社外役員の独立性基準に抵触しにくいと考えられます。）

ご利用の流れ



Q & A



Q 労働条件のミスマッチが不安なのですが？

求職者が希望する条件（業種、職種、勤務地、収入、就業形態等）を見て、求人情報の登録やスカウトを行うことができます。

希望勤務地については、国家公務員は全国各地で働いており、すべての都道府県が希望勤務地として登録されています。希望する収入や就業形態については、求職者によって多様です。

Q 利用登録手続きが面倒ではありませんか？

利用登録は、原則ウェブサイトからの手続きのみで行えます。 手続きは順次簡素化してきており、ご登録いただく書類は基本的に1つ（利用規約同意書・誓約書）のみです。 くわしくは、センターのホームページに掲載している「利用登録お手続きガイド」をご覧ください。

Q 国家公務員には再就職規制があり、採用が面倒だと聞くのですが？

現職国家公務員は、国家公務員法で利害関係企業等への求職活動が禁止されています。本サービスをご利用いただくと、求人に応募することを希望する求職者が、国家公務員の再就職規制との関係で問題ないか、事前にセンターがチェックしますので、安心して採用活動を行っていただけます。（事業主様にお願いする事務などはありませんが、このチェックのために一定のお時間をいただきます。）

Q よい人材を、時間をかけて探したいのですが？

求人の有効期間は、1年以内（ただし利用期限までの範囲）で事業主様で設定いただけます（利用期限とともに更新可）。

また、退職時期を決めていないが、いいお話があったら転職したい、という職員も登録していますので、時間をかけて、ニーズに合った人材を探したい、という事業主様にもご活用いただけます。

Q 求職者を紹介されたら採用を断りにくいのでは？

当センターで実施するのはあくまでも求人・求職者情報の提供と応募希望やスカウト希望の連絡の取次ぎであり、特定の求職者を事業主様にお薦めすることなどは行いません。

他の媒体を通じた求人と同様に、試験や面接など、適性や能力の見極めに必要な方法で選考を行った上で、採用基準に達しない者について不採用とすることはもちろん可能です。

詳しくは官民人材交流センターのホームページをご覧ください。

<https://www8.cao.go.jp/jinzai/>

官民センター

検索

■ 求人者（事業主）の皆様向けの情報は

ホームページの青いボタン『求人者（事業主）の皆様』をクリック

→「求人者（事業主）の皆様へ 官民ジョブサイトのご案内」が開きます。



官民ジョブサイトのご案内

■ サービスの利用登録の方法は

「求人者（事業主）の皆様へ 官民ジョブサイトのご案内」上段のボタン

『官民ジョブサイトの利用申込みはこちら』のすぐ下にある

「利用登録お手続きガイド」(PDF)をクリック



利用登録お手続きガイド

■ サービスの利用方法の詳細は

「求人者（事業主）の皆様へ 官民ジョブサイトのご案内」下段のリンク

『御利用の手引き（求人者用）』(PDF)をクリック



御利用の手引き
(求人者用)

内閣府官民人材交流センターとは

国家公務員の再就職支援と官民の人材交流の支援を実施する機関として、内閣府に設置された機関です。



電話でのお問い合わせ：03-6268-7677



お問い合わせフォーム：

「求人者（事業主）の皆様向け情報ページ」の関係リンクにある『フォームでのお問い合わせは、こちら』をクリック



お問い合わせフォーム

お気軽にお問い合わせください